日本スポーツマスターズ2026ボウリング競技
第26回東北ブロック大会
開 催 要 項

主　　催　東北地区ボウリング連合

主　　管　秋田県ボウリング連盟

公　　認　公益財団法人 JAPAN BOWLING

後　　援　秋田県教育委員会、公益財団法人秋田県スポーツ協会

開催月日　令和8年5月23日（土）～5月24日（日）

競技会場　ラウンドワンスタジアム秋田店（公認競技場No. 105－28）BW38L
〒010-0217 秋田県秋田市卸町1-1-2
TEL 018-896-6711　　FAX 018-896-6714

競技種目　(1) 2人チーム戦（男・女別）6ゲーム（チーム合計12ゲーム）
(2) 4人チーム戦（男・女別）6ゲーム（チーム合計24ゲーム）
(3) 個人総合戦（男・女別）3ゲーム

競技方式　デュアルレーン方式（アメリカ方式）で実施する。

競技方法　(1) 男女とも2人チーム戦、4人チーム戦は1ゲーム毎にレーン移動してそれぞれ前半3ゲーム、後半3ゲームの競技を行い、その合計得点により各種目（男・女別）の順位を決定する。
(2) 個人総合戦は、男女ともチーム戦2種目（12ゲーム）における個人得点の上位より男女それぞれ12名を選出し、1ゲーム毎にレーン移動して、さらに3ゲームの競技を行い、合計15ゲームの得点により順位を決定する。

競技規定　公益財団法人 JAPAN BOWLING 制定の選手権競技会規程並びにボウリング競技規則を適用する。

同位の裁定　各種目において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。
ただし、個人総合戦後に1位と2位が同点の場合、9・10フレームの決定戦により順位を決定する。

参加資格　(1) 令和8年度JAPAN BOWLING登録会員（個人正会員、実業団会員）で、下記に該当する者。
(2) 令和8年4月1日現在で満45歳以上の者。
(3) 所属している都道府県に在住または勤務している者。
(4) 令和8年度開催の第80回国民スポーツ大会ボウリング競技会（JAPAN BOWLING が定める場合を除き、都道府県大会、ブロック大会を除く）に選手として参加する者は、本大会に参加することはできない。
(5) 各チームの監督は、選手を兼ねることができるが、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ1・2・3・4 のいずれかの資格を有する者に限る。

参加人数

種 別	監 督	選 手	参加県	合 計	ブロック出場枠
男 子	1名	4名	6県	60名	3県
女 子	1名	4名	6県		3県

総 合 成 績　総合成績決定方法は、2人チーム戦、4人チーム戦とも1位8点・2位7点・3位6点・4位5点・5位4点・6位3点・7位2点・8位1点の競技得点を与え、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。得点については、共有した順位の得点を等分する。
総合成績得点が同点の場合は、4人の総得点(トータルピン)で順位を決定する。

代表決定方法　本大会の出場権は、男女とも総合成績の上位3県を東北ブロック代表とする。

表　　彰　男女それぞれ2人チーム戦・4人チーム戦・個人総合戦とも第1位～第3位に賞状を授与する。

参 加 費　選手1名　10，000円　個人総合戦　2，000円

申 込 方 法　(1) 各連盟ごとに参加選手をとりまとめ、期日厳守の上、所定の申込用紙に必要事項を入力し、入力したデータはExcelデータのまま下記メールアドレスへ送信すること。
(2) 申込後の変更は、赤字で変更日を明記して添付ファイルで送信すること。
(3) 参加費は下記送金先に期日までに振込むこと。

申 込 期 限　令和8年4月16日（木）

申 込 先　秋田県ボウリング連盟
〒010-0041　秋田県秋田市広面字釣瓶町100-41
TEL080－1815－2161　FAX 018－837－6555
メールアドレス：turkey0102@gmail.com

送 金 先　北都銀行　広面支店　普通預金　口座番号　6083202
口座名　秋田県ボウリング連盟　会長　佐藤　順一
送金締切日は令和8年4月24日（金）期日厳守のこと。

注 意 事 項　(1) 参加選手は、JB会員証、ボール検査合格証を必ず携帯すること。
(2) ユニフォームは都道府県名を明示し、チーム全員が同じユニフォームを着用すること。
(3) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、5個目から1個につき500円の登録料を納めるものとする。
(4) 未検査ボール又は有効期限切れのボールを使用する場合は、競技前に大会認証部で検査を受けること。検査料はボール1個につき500円とする。
ただし、有効期限は大会開催期間中とする。
(5) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
(6) 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。
(7) 監督は、連盟旗を持参し、監督会議に出席すること。
(8) 開会式には、監督と選手全員が参加すること。
(9) 閉会式（表彰式）には、表彰該当選手全員が参加すること。
(10) 選手及び投球順に変更が生じた場合は速やかに大会事務局まで連絡すること。
なお、監督会議終了をもって変更の受付は終了します。
(11) 参加選手は各自で健康に留意するとともに、「スポーツ安全保険」等に加入し、健康保険証を持参すること。